

地域おこし協力隊通信



こんにちは！



佐世保市北松地域おこし協力隊の福浦です。

5月で着任から5ヶ月。無事に大学も卒業し、現在は専念して活動できる環境を楽しんでいます。春の行事シーズンは、地域の皆さんの活気に直接触れられた貴重な時間でした。私自身も、皆さんと共に北松地域をさらに盛り上げていきたいと、思いを新たにしています。

また、活動を通じて洞窟遺跡や平戸藩などの歴史に触れる機会が増え、改めて日本史を一から学び直しています。この地域の歴史がいかに奥深く面白いのか、日々感動の連続です。こうした北松の魅力を、私なりの視点でどんどん発信していきたいと考えています！



2月の活動レポート



↑動画のサムネイルです！↑

2月には、着任後初の大きな地区行事である小佐々の「西の最果てマルシェ」にて、SNSでの宣伝や当日の取材を行いました。ちょうど大学の友人が佐世保へ遊びに来てくれたので、北松地域を案内しながら一緒にマルシェを楽しみ、その様子を動画にまとめてInstagram等で発信しています。ぜひご覧ください！

また、宇久島や黒島で活動する協力隊員との「意見交換会」にも参加しました。他隊員の活動や悩みを聞くことで、自分の活動を振り返り、今後進むべき方向を改めて考える貴重な機会となりました。

3月の活動レポート



↑幻の佐世保れもん「味美（みよし）」を取材！

第一週、市史編纂室の方と共に鹿町地域の特集記事作成のため、鹿町町のキーパーソンの方へ取材しました。取材を通して町の歴史や町民の想いに触れることができ、貴重な学びの機会となりました。



↑繭玉づくり体験↑
かなり苦戦しました…

また、江迎町で開催された「肥前えむかえ繭玉まつり」では実行委員を務め、イベントの告知や来訪客へのご案内などに尽力いたしました。着任当初は「繭玉」についての知識もありませんでしたが、長年製作に携わっている「中村呉服店」様や「匠工房」様へ伺ったお話、そして自らの製作体験を通じ、地域ならではの文化への理解を深めることができました。

4月の活動レポート

4月4日・5日の2日間は、江迎町の「潜龍酒造 蔵開き」にて取材を行いました。この時期しか味わえない限定酒の試飲では、自分好みの味に出会えるという嬉しい収穫も！お酒を通じて地域の方々と交流できる、蔵開きならではの醍醐味を実感しました。

また5日には、吉井町で「吉井駅桜まつり」が初開催され、商工会女性部特製の「カラムシおにぎり」が早々に完売するなど、会場は終始大きな賑わいに包まれていました。

5日から30日にかけては「長串山つつじまつり」が開催され、晴天を狙って撮影に足を運びました。

4月はイベントが目白押しで、各地の特色や活気を肌で感じる事ができた、中身の濃い一ヶ月となりました。



2026年 2~4月 限定 /

北松5地区のベストショット！

(自撮り多めです)



江迎



繭玉通り

繭玉を撮る私を撮りました。

鹿町



長串山のつつじ

庄巻のつつじ景色に私を添えました。

小佐々



冷水岳

思わず飛び跳ねたくなるような広大な景色でした。

吉井



吉井駅の桜

桜まつりだああ！って気持ちで撮りました。

編集後記



協力隊の活動を発信しているSNSですが、実は……フォロワー数が伸び悩んでおり、ちょっと寂しい思いをしています(涙)。これから内容をさらに工夫して、地域の魅力をより楽しくお届けできるよう頑張ります！まだ見ていないという方、ぜひフォローで応援していただくと、活動の励みになります🙇‍♀️

北松魂



Instagram



facebook



X

世知原



弦掛観音

同顔地蔵のシュールさに惹かれました。